

国に対する「制度の充実・新設を求める意見書」四件を全員一致で可決する

六月議会最終日の二十四日には、議案会（議員が議案として提案する案件）が四件出され、いずれも全員一致で可決され、地方自治法第九十九条の規定により国に対して「意見書」が送られました。

議案会第一号「携帯電話リサイクルの推進を求める」意見書

貴重な鉱物資源の回収促進を図るため、使用済みの携帯電話をユーザーの責任において、「個人情報削除」を確実にし、携帯電話の回収促進のために必要な法整備をはかること。リサイクル技術の開発に加えて、循環利用のための社会システムの確立をめざすこと、などを推進する体制等を、国の責任において整備すること。

議案会第二号「クールアース・デー」(地球温暖化防止の日)の創設等を求める」意見書

北海道洞爺湖サミットの開催初日の七月七日を「クールアース・デー」と宣言し、地球温暖化防止に向けた国民的取り組みへの意識啓発を行うこと。

議案会第三号「国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める」意見書

地球温暖化が深刻な環境問題となる中で、環境資源として森林を整備する安定的な財源を確保し、林業・木材産業の振興施策を推進することと、森林・林業の担い手の育成と地域活性化を図るために左記事項などを要望。

①森林吸収対策を着実に推進するために「環境税」等の

税制上の措置を含め安定的な財源を確保するとともに、林業・木材産業の振興施策の推進と森林所有権者の負担軽減による森林経営意欲の創出をはかること。

議案会第四号「地方財政の充実・強化を求める」意見書

医療、福祉など地域の公共サービス水準の確保と地方分権の推進に向けて、税源移譲、地方交付税機能の強化により地方財源の充実強化を図るために左記の事項などを要望する。

- ①医療、福祉、環境、ライフラインなど地域の公共サービス水準の確保と地方分権推進に向けて、国・地方の税配分率の五対五を実現する税源移譲、地方交付税機能の強化により地方財政の充実強化をはかること。
- ②自治体の「財政力格差」を、地方間の調整ではなくて、国の地方交付税の確保と財政調整機能の強化により是正すること。

以上が、地方自治法第九十九条の規定により、政府に対して意見書を提出した内容です。

表紙写真の説明

今回は西幼稚園と成名幼稚園に撮影に行きました。西幼稚園に通園している児童（園児）は、二十五人で二クラス編成となっています。園の目標は、「健康で豊かな心を持つ子どもを育てる」で、「一人一人の幼児が発達に際して、望ましい体験を積み重ね、人とかかわる力を身につける」ことなどを指導の重点にされています。

成名幼稚園に通園している児童（園児）は、四十九人で二クラス編成となっています。園の目標は、「明るくのびのびと主体的に生活する子ども」で、「園生活に必要な習慣や態度を育てる」ことなどを指導の重点にされています。

園名は合成写真です。

編集後記



今年は、雨のない「梅雨」でした。六月議会中は、どことなく涼しさを感じていましたが、終盤から七月に入って「蒸し風呂の暑さ」が続いています。

市民の皆さんには暑い夏です。お身体に気をつけて下さい。六月議会も「無事終了」し、ホッとする間もなく議会は、「広域行政」に関係する、いくつかの一部分務組合議会が開会されます。この議会は、比較的、市民の方からは「なじみの薄い存在」となっていると思います。六月末～七月の初めに集中して、予算審査などが行われます。いわば「広域行政」にのっての「予算審査」と言うことになります。

それらが終わって、本格的な夏、「ヒロシマ・ナガサキ」に原爆が投下されて六十二年目の「暑い夏」です。憲法論議も含めて、「平和とは何か」を熱い思いで考える機会かもしれませんね・・・。(末)

★東北の大地震で、多くの死傷者が出ている。日本列島は地震の活動期に入っている。自治体が急ぐべきは、災害時には市民の避難場所となる学校の耐震化である。(幸)

★年金受給者六十五歳以上の者から市民税を天引きする市長専決条例改正をした。国の法改正と市も同日付で専決したもの。地方自治とは何か、市民軽視では。(英)

★ラジオ体操の習慣が少なくなっているのでは。早寝・早起き・朝ごはんと言われる今こそ、子どもと大人と一緒に体を動かす事が大切ではないでしょうか。(慎)

広報調査特別委員会メンバー

- ◎末永弘之 ○吉田耕造
- 秋山幸則、河本英敏、田口慎一郎、竹内靖人、西野修平、原 行則